

静岡看護専門学校 国家試験対策

まずは看護師国家試験のことを知ろう！

Q1 看護師国家試験とは

看護師として働くためには、「保健師助産師看護師法（昭和23年法律第203号）第18条の規定）による看護師国家試験に合格することが必要です。看護師の資格は国家資格です。

厚生労働省が看護師の資格を与えるために、厚生労働大臣がその年の施行の日程、場所、受験科目を決めます。

Q2 国家試験は、いつ？どこで？受験科目は？

	厚生労働省の決定内容	決定に合わせた本校の状況
日程	厚生労働省が8月頃に「官報」という国で決めたことを通知する機関誌によって各都道府県に通達します	実施は 年1回 (毎年2月中旬の日曜日に実施) 通達後 即 伝えて <u>3年生全員で意識を高めます！</u>
場所	全国9都道府県の中で何か所か準備されています	静岡看護専門学校は 名古屋会場で受験 試験日前日に全員で出発 前泊
受験科目	<ul style="list-style-type: none"> 毎年保健師助産師看護師国家試験出題基準』に出題傾向が示され、その内容に準拠して出題されます 受験科目 人体の構造と機能、疾病の成り立ちと回復の促進、健康支援と社会保障制度、基礎看護学、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学、在宅看護論及び看護の統合と実践 	<p>出題範囲は3年間の学習の内容です。 (臨地実習の学習内容含む)</p> <p>本校の授業でも国家試験を意識して講義しています。</p> <p>その年流行した健康障害や、応用力や判断力を問う問題も多い傾向にあります <u>単なる暗記だけで試験を突破するのは難しい試験です。</u></p>
試験時間	午前・午後合わせて5時間20分 ここ数年は午前・午後各120問ずつの出題で、それぞれ2時間40分の試験時間で実施されています	試験当日の対策は先輩が伝授します

Q3 問題数の種別 と合格基準はどんな

看護師国家試験は①「必修問題」、②「一般問題」、③「状況設定問題」で構成されています
出題方式は マークシート形式です

問題種別	内容	問題数 (全 240 問)	配点	合格基準
①必修問題	看護師としてとくに基本的かつ重要な知識及び技能について、専門基礎分野及び専門分野から構成	50 問	1 問 1 点 50 点	<u>8 割 (50 問中 40 問) 以上の正答率が問われる「絶対評価」</u> 一般問題や状況設定問題の正答率が高くて、必修問題が 8 割とれていなければ「合格」になりません
②一般問題	解剖生理から疾患、看護ケアまで幅広く出題される。	130 問	1 問 1 点 130 点	<u>一定以上の正答率</u> <u>(=相対評価)</u>
③状況設定問題	患者の状況に応じて看護過程 (アセスメントから看護計画の立案、実施、評価まで) を展開する応用力や判断力が求められる。現場に直結する内容のため、1 問あたりの配点を高く設定	20 事例 60 問	1 問 2 点 120 点	<u>その年によって合格ラインが変わる「相対評価」</u> 250 点満点 本校では合格安全ラインは 7 割と考えています。

Q4 国家試験問題の種別の構成は

(107 回までの例)

	午前		午後		
必修問題	問題	1	~	25	基礎を問う問題
一般状況問題	問題	26	~	90	4肢択 1、5肢択 1、択 2 の問題構成になっています。視聴覚教材も含まれます。長文問題では何を問われているのか、短時間で判断する力が必要です。
状況設定問題	問題	91	~	120	20 例くらいの症例に対して各 3 問ずつ出されています

* 最近では計算問題も出題されます

Q5 毎年どのくらいの人が受験しているの？合格率は？

第107回受験状況

(厚生労働省)

	受験者数	合格者数	合格率
全体	64,488人	58,682人	91.0%
新卒者	57,929人	55,764人	96.3%

静岡看護専門学校

過去9年連続合格率100%

静岡看護専門学校の国家試験受験対策

Q1 から Q5 の説明で看護師国家試験のことが少しわかっていただけましたか？

静岡看護専門学校の卒業が決定した時、

授与できるのは 看護師国家試験 「受験資格」 です

合格して初めて看護師の資格が得られるのです

静岡看護専門学校国家試験対策年間スケジュール

1. 国家試験の準備は入学して直ぐから始めています。
2. 4月の時点で1. 2. 3. 年各クラスで国家試験対策委員選出。教員も国家試験対策担当を決定します
3. 学年の学習段階に応じて、模擬試験、国家試験対策講座を実施しています。
模擬試験・受講費用は学校負担と個人負担（H29年度、3年次5万円程度）があります。
* 模擬試験・対策講座については任意です。
4. 3年次の国家試験対策
 - 『国試合格への道』（本校作成の冊子）に模擬試験の結果を記入し、振り返りと次回への対策を立てます。
毎回担当教員に提出、教員との交流ノートの役割もしています。
* 1・2年生用の冊子も別に作成し、活用しています。
 - 業者模試、対策講座、学内模試は、臨地実習のスケジュールに合わせて計画しています。
 - 対策講座は外部講師に依頼しています。学内教員は、国家試験直前に担当教科の模擬試験を作成、集中講座をおこなっています。

5. 年間スケジュール (下記の表を参照してください)

月 学年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
3年	← 実習 →		← 実習 →					← 集中講義 →				
	『国試合格への道』配布 問題集の決定と購入						国家試験願書準備		願書提出		国家試験本番 国試振り返り	
業者模試			○		○	○		○	○	○	○	○
対策講座	○				○			○	○		○	
学内模試		○	○	○			○	○		○		
2年	『国試合格への助走』配布					<ul style="list-style-type: none"> ・国家試験対策模試① ・夏休み課題 		<ul style="list-style-type: none"> ・対策模試② ・対策テスト③ ・冬休み課題提示 ・基礎学力パワーアップ講座 				
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート活用術の 説明と確認 					<ul style="list-style-type: none"> ・国試対策テスト① ・夏休み課題 		<ul style="list-style-type: none"> ・国試対策テスト② ・冬休み課題 		<ul style="list-style-type: none"> ・出題基準説明 ・国試対策テスト③ ・春休み課題 		
	『たまごから雛へ ファーストステップ』配布								<ul style="list-style-type: none"> ・基礎力アップ講座(外部講師) 			